

戦争法 安保法制

それは、アメリカの戦争に いつでもどこでも 参戦する法案です



安倍首相が、今週中にも「安保関連法案」=戦争法案を衆院で強行採決しようとしています。

そもそもこの法案は、憲法違反です。「戦争はしない」「戦力は持たない」ことを決めた憲法9条の下で、日本が攻撃を受けてもいないのに、海外の戦争に日本が参戦するなど、認められるはずがありません。

憲法違反の法律を数の力で強行するなど、絶対許せないことです。そんなことを認めたら、日本は事実上、憲法のない無法国家、多数党が何でもできる独裁国家になってしまいます。

しかもこの法案は、政府の勝手な判断で、さまざまな理由をつけて、世界中でアメリカが引き起こすどんな戦争にも・いつでも・どこでも、参加・支援できるようにする法案です。自衛隊員を「戦闘地域」まで送り、「殺し殺される」状況に投げ込むものです。

だからこそ圧倒的多数の国民が、今国会での強硬に反対しています。

みなさん、声をあげましょう！



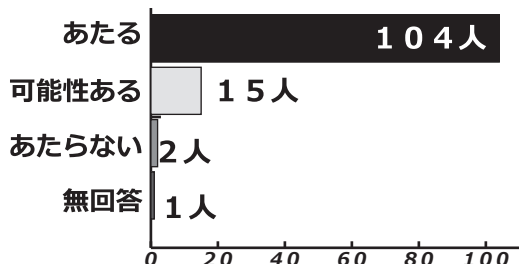
ちーたん@ながさき平和委員会

この声を無視するな！
戦争法案は憲法違反！
強行採決やめなさい！

憲法学者の90%以上が「憲法違反」

「朝日新聞」7月11日付 憲法学者アンケート

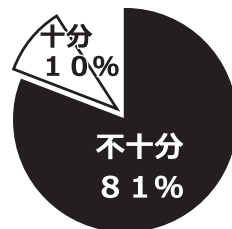
集団的自衛権行使を容認する安保関連法案は憲法違反にあたるか



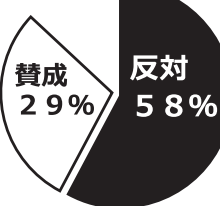
圧倒的多数の国民が強行に反対

「毎日新聞」7月6日付世論調査

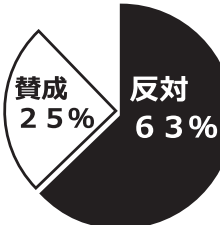
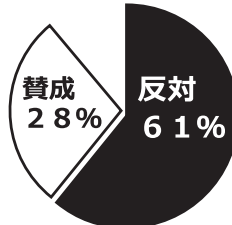
国民への説明は



法案に



今国会での成立に



↑「読売新聞」も！
7月6日付世論調査

日本平和委員会

2015年7月発行
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです
<http://j-peace.org/>
東京都港区芝1-4-9平和会館4階
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277